

# SDGs に関連したシンポジウム

A Symposium Related to SDGs

## <プロジェクト・メンバー>

南部 和香<sup>†1</sup> 長橋 透<sup>†1</sup> 寺尾 敦<sup>†1</sup> 村田 和義<sup>†1</sup>  
高村 正志<sup>†1</sup> 吉田 葵<sup>†1</sup>

Nambu Kazuka<sup>†1</sup> Nagahashi Toru<sup>†1</sup> Terao Atsushi<sup>†1</sup> Murata Kazuyoshi<sup>†1</sup>  
Takamura Masashi<sup>†1</sup> Yoshida Aoi<sup>†1</sup>

<sup>†1</sup> 青山学院大学社会情報学部

<sup>†1</sup> School of Social Informatics, Aoyama Gakuin University

キーワード：SDGs, 産官学プロジェクト

**Keywords:** SDGs, Collaboration of industry, government and academia, symposium

## 1. プロジェクトの目的と概要

本プロジェクトは、2021年3月25日に社会情報学部が相模原市の「さがみはら SDGs パートナー」となったことを契機として、SDGsの目標達成に向けて産官学が連携して学びと情報共有の場を設けることを目的としている。

これまでの実績として、2021年度「共にささえあい生きる社会の実現—障がいのある学生の社会参加を目指して—」では、障がい、ケガ、病気によって支援を必要とする学生の進路・就職に焦点をあて、自治体や大学のサポート体制、障がい学生の進路・就職に求められるサポート、企業側の受け入れ体制などについて、相互に理解しあう場を提供する目的でシンポジウムが開催された。また、2022年度「脱炭素社会の実現を目指して—産官学の視点から—」では、脱炭素社会の構築に向けた企業・自治体・大学・研究機関・地域社会の相互理解が進むことを期待してシンポジウムが開催された。

## 2. 本年度の取り組み

本年度の活動としては、相模原市主催「ZERO CARBON ポスターセッションチャレンジ」企画運営、市民向け講座オーサーズカフェ、そしてSDGsに関連する勉強会の開催とが挙げられる。

### 2-1. 「ZERO CARBON ポスターセッションチャレンジ」企画運営

「ZERO CARBONポスターセッションチャレンジ」[1]は、相模原市主催の大学生による脱炭素社会実現に向けた施策アイデアコンテストである。本年度も本プロジェクトメンバーが相模原市からの委託事業の企画運営を担当した。事業要領は以下の通りである。

開催日時：2024年11月16日（土）

14:00-16:15

会場：青山学院大学相模原キャンパス F 棟 1 階  
ラウンジ

参加チーム：4 大学 9 チーム（40 名）

参加者総数（発表者を含む）：96 名

企画運営業務は 5 月より開始した。主なスケジュールは下記の通りである。

- 5 月 打ち合わせ開始
- 6 月 さがみはら環境まつりにて昨年度の ZERO CARBON  
ポスターセッションチャレンジ参加者発表
- 7 月 市と大学の委託契約書類準備
- 8 月 チラシ作成
- 9 月 オンラインミーティング
- 10 月 審査員および副賞決定
- 11 月 16 日 ZERO CARBON ポスターセッション  
チャレンジ
- 12 月 副賞発送
- 2 月 実施報告書作成



図 1 ZERO CARBON ポスターセッションチャレンジ特設サイト



図 2 ZERO CARBON ポスターセッションチャレンジ配布チラシ



図 3 閉会式の様子

## 2-2. オーサースカフェ

本プロジェクトメンバーが相模原市立 市民・大学交流センター「ユニコムプラザさがみはら」[2] の事業の一つであるオーサースカフェに登壇し、日本のごみ処理やリサイクルの現状、近年注目のプラスチック問題やフードロス問題にふれながら、サーキュラーエコノミー（循環経済）についての知見を広げることを目的とした市民向け講座を担当した。

概要は以下である。

日程：2024 年 4 月 27 日（土）14:00-15:00

場所：ユニコムプラザさがみはら

講演テーマに関連する SDGs ゴールは主に「12 つくる責任 つかう責任」であるが、ごみ処理やリサイクルは循環型社会形成のみならず、気候変動や海洋環境とも関連するため、広く持続可能な地域社会形成に資するものであると考えられる。



図 4 オーサースカフェ

### 2-3. 勉強会

2月、3月にかけて勉強会を開催する予定である。テーマとしては、「気候変動対策およびごみ処理・リサイクルの国際比較」が予定されている。

その他、これまでの検討で挙げたテーマには以下がある。

- ・循環型社会構築に向けた動向
- ・障がい者スポーツ
- ・LGBTQ +
- ・プラスチック資源循環
- ・森林資源の保全と有効活用



図5 本プロジェクトと関連するSDGsのゴール

#### 参考 URL

- [1] ZERO CARBON ポスターセッションチャレンジ. <https://sgmhr.si.aoyama.ac.jp/zeroc/>  
(参照日：2025年1月31日)
- [2] ユニコムプラザさがみはら オーサーズカフェ. <https://unicom-plaza.jp/news/14629> (参照日：2025年1月31日)